



片山かおるの ちょっとカエル通信



おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2014年4月14日

発行・連絡先：小金井市議会「市民自治こがねい」 小金井市本町6-6-3

子どもが安心して生きる権利の保障は？ ～保育園に入れなない！親たちからの緊急措置を求める陳情が採択～

どうなるの？ 小金井の保育

2/28、認可保育園に入れなかった親たちは、市に集団で異議申し立てをしました。同時に市議会に3つの陳情（1. 認可園を増やしてほしい、2. 認可外と認可園の格差を是正してほしい、3. 緊急措置を求める）を提出。緊急措置を求める陳情が全会一致で採択されました。

子どもの権利条例で規程されているように、子どもたちは「安心して生きる権利」が保障されています。待機児童対策は緊急の課題です。詰め込み保育にならないように、子どもたちを地域で見守る小規模異年齢保育所を各地域に作るべきです。

緊急的には、公共施設を使い複数体制での家庭福祉員（保育ママ）を増やす、認可園の一時保育ワクを定期利用保育で活用、保育者OBに保育者確保を相談等を提案。横断的な庁内での検討を行うという答弁がありました。

3/20には庁内で各部調整会議が開かれ、公共施設の使用などについて検討しています。また、公立認可保育園5園での弾力的運用が決まり各園で2人ずつ0～2歳児を受け入れ全部で10人の枠を増やしたとのこと。家庭福祉員も3月中に一人増。その他の施策検討も続けられています。

陳情した親たちと担当課で4/2に話し合いの場を持ったそうです。

異議申し立てについては、保育課から提出された個々の不承諾処分について適正であるか、総務課で審査をしている最中です。

片山かおるの一般質問(3/4(火))

1 地域防災計画と原発事故被災者・避難者支援について

4月に開催される多摩地域での担当者会議にて、大雪対策や防災協定の見直し議論される予定です。3/8の「市民活動まつり」の中で、震災後3年目によろやく避難者交流会が開かれました。福島や岩手、宮城からの避難者の方々30人以上、支援者も30人以上が参加。都の担当者や福島県職員と有意義な意見交換ができました。震災後3年経っても住宅や生活困窮の問題がまったく解決されていないことがわかりました。

2 産科医療補償制度の見直しについて

補償対象者が医療事故による脳性麻痺と限定されているので剰余金が1000億円近くになっています。小金井でも出産育児一時金に上乗せしてひとり3万円の掛け金を支払っています。国民健康保険の値上げもある中で、抜本的な制度の見直しが必要です。

3 生活困窮者自立支援法の活用について

来年までに各自治体ごとに計画を作らなくてはなりません。庁内で横断的な検討を行うという答弁。市で取り組んでいない学習支援なども検討すべきではないかと提案しました。今後も継続して質疑していきます。

4 都知事選について

市長会の中で、事務局を通じて特定候補の選挙応援依頼や意見交換があったと都政新報で報じられた件に対し、市長は「市長会事務局をそのように使ってはならない」という見解を示しました。

市長の施政方針に対する会派別質問(2/23 日曜議会)

今の不穏な時代の中で、「小金井平和の日」制定は重要。市民参加で平和事業を見直すべきです。稲葉市長は、1)集団的自衛権行使容認には賛成。2)特定秘密保護法は必要。3)沖繩米軍基地の負担軽減は必要。4)核兵器は廃絶すべき。5)武器輸出三原則の見直しには懐疑的。といった見解を示しました。

★主な議案の採決結果★

	市民自治 こがねい 片山	自民 ⑤	共産 ④	公明 ④	民主 ②	改革 ①	みんな ②	生活者 ネット ②	市民会議 ①	おもしろ する会 ①
2014年度一般会計予算 可決	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×
小金井市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例 可決	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×
原発事故子ども・被災者支援法に基づく有効な支援を求める意見書 可決	○	△	○	×	○	○	○	○	○	○
産科医療補償制度の抜本的見直しを求める意見書 可決	○	△	○	×	○	×	○	○	○	○

○賛成 ×反対 △退席 丸数字は人数
議長は可否同数の時以外は採決に加わりません
すでに提出した意見書の撤回や引き戻しや改訂はできません

予算特別委員会が 7日間にわたって開催 (3/12.13.14.15.17.18.19)

改選後、初めての当初予算だったからか、多くの議員からの質問があり、日程を増やし長時間の審議となりました。市長派、反市長派に偏らず、どの議員からも活発な質疑があるのは健全な議会です。今後は深夜議会にならないように、予算審議の日程をあらかじめ増やす議会改革を提案します。消費税引き上げ分が、社会保障費にどう配分されるかに注目が集まりました。不要な都市計画道路に関する費用、共通番号制度(マイナンバー)導入経費が計上され、喫緊の課題の待機児問題解決手段がないことなどから反対しました。

補正予算で提案された、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金については、一年間に一万円の配分にも関わらず事務費が3~4000万円もかかる不効率な制度であることから反対しています。

行革市民会議から中間答申

(行財政改革調査特別委員会3/18)

2/13、行財政改革市民会議から中間答申が出されました。熱心な議論と調査は評価し、ある一定の考え方としては受けとめますが、市民参加の他の審議会や協議会の在り方などは、否定しないでお互い認め合う方向でいてほしいと思います。それぞれの議論を尊重し、いろんな観点を学び合いながら、より良い市政を探っていきたくと考えます。

小金井市職員の再任用に関する 条例の一部を改正する条例

再任用職員がフルタイムで働くことができるようにした条例改正です。再任用職員の就業時間が増える代わりに新規職員採用が減らされています。若者の雇用拡大に繋がらない制度です。

給食の指針推進の組織設置の 準備会が開かれます!

小学校給食の調理業務委託の中で、市民が給食の在り方に関われるような仕組みを作ってほしいという陳情が採択されていますが、ようやく組織設置の動きが出てきました。5月には市民公募の委員が募集される予定です。

片山かおるプロフィール

1966年生れ。2009年より市議会議員。現在2期目。厚生文教委員、議会運営委員、行財政改革調査特別委員、議会報編集委員、三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員、小金井市土地開発公社評議員会評議員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表。片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟共同代表、市民自治をめざす三多摩議員ネット、自治体議員政策情報センター、緑の党「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

提案した意見書が採択!

片山が作成した「原発事故子ども・被災者支援法に基づく有効な支援を求める意見書」「産科医療補償制度の抜本的見直しを求める意見書」が採択されました。被災者への支援が打ち切れ、いまだ放射線量が高い地域への帰還が進められようとしています。現在、環境省の住民の健康に関する専門家会議で、被ばくの影響について議論が交わされています。福島が年間被ばく線量20mSvで住めるとなれば、私たちが住む地域でも同様の基準になっていくでしょう。支援法の運用の在り方は、今後の日本全体のスタンダードにも関わる問題です。

武蔵小金井第2地区の再開発 都市計画案が提案

約1.8haの敷地に総事業費384億円以上がかけられる計画です。小金井の補助は15億円以上と試算されています。地権者の組合施行による事業となりますが、地権者全員の同意を得ているわけではないこと、オリンピックや震災復興等で資材の高騰が続く中、資金計画がどうなるのか、ビル風や地下水や電波障害などの問題が質疑されました。途中で終了したため、再度4/19(土)に全員協議会が開かれます。

◇再開発に関する説明会◇(詳細は市報に掲載)
4月25日(金) PM7:00~ 市民交流センター

片山かおるの議会報告



5月18日(日)午後2:00~4:00

場所:市民交流スペース カエルハウス

(中町3-10-10-103 JR武蔵小金井駅徒歩7分 農工大通り沿い)
どなたでもお気軽にお越しください。

閉会中の議会日程

3/27 (木) 議会基本条例策定代表者会議 (13:00~17:00)
4/3 (木) 議会基本条例策定代表者会議 (10:00~17:00)
4/10 (木) 議会基本条例策定代表者会議 (13:30~17:00)
4/11 (金) 全員協議会
4/14 (月) 議会運営委員会
4/19 (土) 全員協議会
4/21 (月) 22 (火) 行財政改革調査特別委員会視察(静岡県牧之原市、大阪府高槻市)
4/28 (月) 建設環境委員会
5/12 (月) 厚生文教委員会
5/14 (水) 議会基本条例策定代表者会議 (13:00~17:00)
5/15 (木) 行財政改革調査特別委員会
5/21 (水) 臨時議会(予定)
5/23 (金) 総務企画委員会
5/26 (月) 議会基本条例策定代表者会議
5/27 (水) 議会運営委員会 (14:00~)
5/30 (金) 本会議(第二回定例議会初日)(午前のみ)
※ すべて基本的には10:00開始。
問合せは議会事務局(042-387-9947)まで

◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町3-10-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください。 ●古紙 100%再生紙使用